

## Welcome to "Japan News"

オルボルグ インダストリーズ株式会社の発行する "Japan News" をご紹介致します。

年間2-3回発行し、最近の船用機器販売の主な活動（ボイラ、熱媒油加熱装置 及びIGS, IGG等）と最新のトレンドを示すような機器を紹介し、お客様各位の熱とエネルギーへの需要に対し、新しい進んだ設計とソリューションで御要求を満たす為に、その情報を提供いたします。お客様に対し 何故オルボルグ インダストリーズはいつもお客様の "Your Preferred Partner" でありたいのかを示す事ができれば、幸いです。

当社は、神戸に本拠を置き、船用の機器販売（ボイラ、熱媒油加熱、IGS/IGG 等）とそのサービスを専門にする会社です。エンジニアリングを主業務とし、製造は国内協力工場・中国・デンマーク・オランダ・インドネシアの兄弟会社の工場に依頼しております。



▲ Fig. 1: 据付中のMISSION™ OL型ボイラ 2 缶  
(韓国の造船所にて)

- 三菱重工業株式会社 下関造船所殿；  
16,000総トン型フェリー用 熱媒油ボイラ  
及び 排ガスエコノマイザ  
ボイラ仕様；  
MISSION™ TFO型 3,000 kW x 190° /140° x 1台 / 隻  
排ガスエコノマイザ仕様；  
MISSION™ EXV型 1,500 kW x 190° /140° x 2台/隻  
船主；太平洋フェリー株式会社殿

この装置は、通常のボイラで蒸気を発生させる代わりに油を強制循環させバーナで加熱し その油を熱源として利用するものです。このシステムで、高い熱効率を得るだけでなく、保守管理が非常に簡単になります。水の管理が不要で、配管の維持管理労力が軽減されます。このシステムは、それぞれの仕様に合わせオルボルグインダストリーズグループのオランダ事務所が設計/エンジニアリングをしております。欧州船主より特に高い評価を得ており、コンテナ船、ケミカル船、タンカー、冷凍船、多目的船等に多くの実績を有します。

▼ Fig. 2:  
ユニット化された 熱媒油加熱機  
(欧州納入例)



### 日本の造船所への最近の受注物件例；

- 住友重機械マリンエンジニアリング株式会社殿；  
61,000重量トン型パナマックスタンカー用  
補助ボイラ及び排ガスエコノマイザ  
ボイラ仕様；  
MISSION™ OL型 16 t/h x 1.6 / 1.8 MPa x 2台 / 隻 x  
9隻、オルボルグ自社製バーナとボイラ制御装置  
を使用。  
排ガスエコノマイザ仕様；MISSION™ XW 型  
船主；ギリシャの Pleiades Shipping殿と  
香港のWah Kwong Shipping殿

MISSION™ OLボイラは、タンカー用ボイラの定番で1997年に初号機を納入してから、既に800缶以上を受注済です。このボイラには、当社独自で開発したKBSD型 蒸気噴霧式バーナとPCによる遠隔制御を主にした制御装置を標準として採用しております。

## オルボルグ・インダストリーズ 中国ボイラ製造工場のご紹介

われわれのボイラは、中国山東省青島市の近くにある自社工場で作成されています。  
以下にその工場の紹介を致します。



▲ Fig. 3: 青島工場より出荷作業中の2胴水管ボイラ

欧堡工業有限公司（オルボルグ インダストリーズ中国の名称）は100%自社で所有するボイラ製造会社で、1974年に当時の中国側合弁会社パートナーが設立しそれ以来ボイラ工場として稼働しております。現在は、工場も新しいところに移し、DNVによるISO9001の認証を1997年に得て、日本・韓国・中国・台湾及び欧州を主な市場として、年間500台以上を生産しております。

56,600平米の敷地面積の工場に 総勢450名の工員（内150名の船級証明書を保持する溶接工）が働いております。毎月90,000時間の製造能力を持ち、デンマーク人のマネジメントの下で、生産、品質管理を行い世界の造船所・船主殿より高い評価を頂いております。総てのエンジニアリングは親会社・兄弟会社のデンマーク、スウェーデン、日本、韓国から供与されます。ボイラの補助機器類（バーナ、制御装置）は、標準仕様としてデンマークより納入されます。中国の工場では、オルボルグ インダストリーズの総ての型式・サイズのボイラが製造され（最大では120 t/hの2胴水管型ボイラ）、主要な船級承認の認定を得ております。（例；LRS,DNV,BV,ABS,NK,GL,KR及び中国船級CCS）



工場内には、トレーニングや、化学試験・機械試験・非破壊試験の

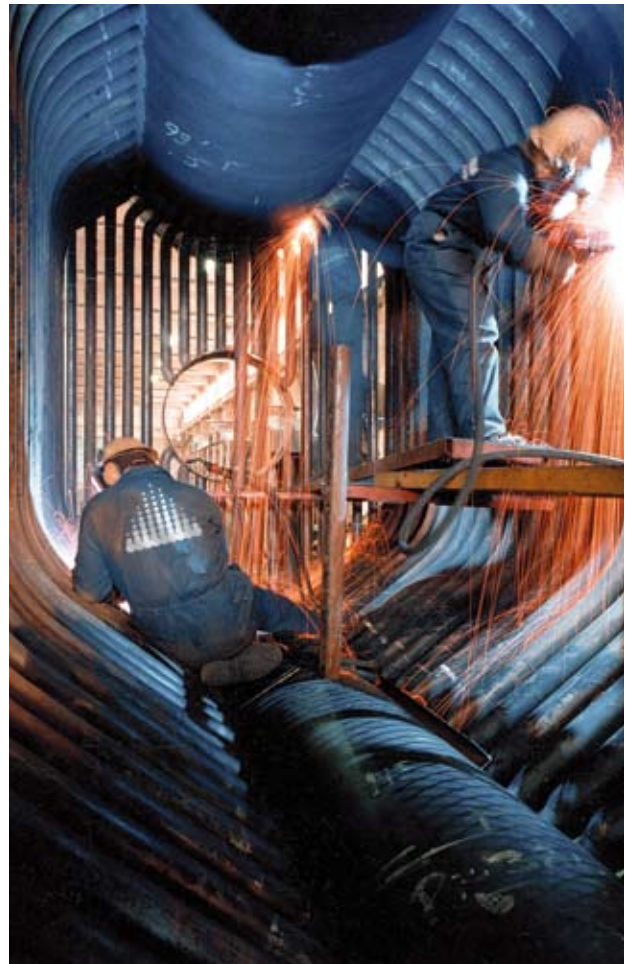
設備を備え、製品の試験検査を実施しております。最近の特筆すべき注文として、FPSO向MISSION™ D-type 型ボイラ（2胴水管ボイラ）80 t/h x 6 sets が上げられます。

## 船用ボイラのサービス・修理の活動

オルボルグのアフターサービス部門は、オルボルグの他のサービス会社（世界の14か国に配置）と連携して、世界のどこで船上のボイラの修理・サービスが必要になっても、最も近いサービス会社より自社エンジニアを派遣する体制を利用し、時間とコストを抑えお客様の要望に応じております。

最近では、FPSO/タービン船用の高圧ボイラ（45 bar以上）の修理保守を、オルボルグのシンガポールと一緒に対応しております。年間4-8隻分の修理を1999年より毎年実行しております。

▼ Fig. 4: 修理中の2胴水管ボイラ



## オルボルグ インダストリーズ株式会社

本社  
神戸市中央区雲井通4丁目2番2号  
TEL (078)271-5720 (代表) FAX (078)271-5741

東京支社  
東京都港区赤坂1丁目6番7号 第9興和ビル別館  
TEL (03)3584-8351 FAX (03)3584-8378

www.aalborg-industries.com

Your Preferred Partner